

こんな楽しい美術館、見たことがありますか？【十和田市現代美術館】（青森県）

広報委員 梶川 彰彦

十和田市現代美術館は、青森県十和田市が推進するアートによるまちづくりプロジェクト「Arts Towada（アーツ・トワダ）」の拠点施設として、西沢立衛氏設計により十和田市の官庁街通りに建設され、2008年4月に開館した美術館です。

これまで国内外30か所程度の美術館を訪れましたが、ここは私の美術館に対する固定概念を打ち破るものでした。今回が2度目の訪館でしたが、行く度に新たな発見があり、面白さが増します。いろいろな形でアートを体感できる大人も子供も楽しめる美術館です。

一つの作品に対して独立した一つの箱（展示室：全15箱）が与えられ、これらをガラスの通路で繋ぐ構成として美術館が一つの街を形成し、来館者は街の中を巡るように個々の展示室を回って作品を見ることができるというコンセプトで造られたそうです。

現代美術の分野で活躍する国内外の売れっ子アーティスト33組による38の常設作品しかないのに、作品数だけで見れば他の美術館に比べ少ないのですが、一つ一つの作品は中身が濃く、これまで現代美術とはわかりにくいものばかりと思っていた私の固定概念を打ち破るものばかりでした。

通常の美術館は、そのほとんどの作品に触ることも写真撮影や会話も禁止されていますが、ここでは作品に触れてよく、写真撮影もOKなど制限がないので、来館者が思い思いに作品を楽しむことができます。また、屋外にもいくつかの作品が設置されており、入館料を払わずともアートを楽しむこともできます。

屋内の常設作品を3つ紹介します。

写真③は部屋一杯に張り出した綺麗なシャンデリアの造形ですが、その構成物はマッチョマンのフィギュア数千個が全て肩車する形で組み合わせられたものです。

写真④は身長約4mの白人女性の造形ですが、目つき鋭く今にも動き出しそうな繊細な表現力と威厳ある迫力に圧倒されます。

写真⑤は3階建て洋館ファサードの実物大造形ですが、来館者が思い思いに写真を撮って遊べる（3階から落ちそうな人は私です。）ものです。こうした遊び心満載の作品ばかりです。

次に、屋外に展示されたパブリックアートの1例（写真⑥）ですが、お馴染み草間彌生氏の作品です。小さな子供たちが公園感覚でアートに触れながら遊んでいる光景を見ると、とても微笑ましく、身近にもこんな施設が欲しいと思えてきます。

写真⑦は、美術館の作品ではありません。美術館から少し離れた駐車場脇の花壇に置かれていた鳩のオブジェで、Arts Towadaの一環です。官庁街通りやその周辺には、歩道の車止めや標識等にもちょっとしたアートをあしらったものが多々あって、歩いていて楽しくなります。

十和田市には、この美術館のほかに安藤忠雄氏設計の十和田市教育プラザや、隈研吾氏設計の十和田市市民交流プラザ、藤本壮介氏設計の十和田市地域交流センターがあり、こうした建築巡りをするのも面白いかと思います。以上、皆様の旅の参考になりましたら幸いです。

《基本情報》

名 称：十和田市現代美術館
所 在 地：青森県十和田市西二番町10-9
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30迄）
閉 館 日：毎週月曜日



MONTHLY 建築士
No.181

HIROSHIMA



MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.181 令和5年4月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 井本 健一
編集人 広報委員長 梶川 彰彦

表紙写真について

紅梅認定こども園新築工事

- 設計・監理／有限会社 共和設計
- 施 工／株式会社 セイム
- 所 在 地／広島県三原市
- 用 途／認定こども園
- 構 造 規 模／鉄骨造2階建て
- 敷 地 面 積／4,158.31㎡
- 延べ床面積／ 1,601.82㎡
- 竣 工 日／2022年3月

広島県三原市内に建つこども園。旧園舎の老朽化によって新築の計画となった。敷地は旧園舎の近くにあり、地域の畑や、山々に囲まれた環境にある。園児も地域の畑で作物を収穫などして、近隣との交流を図っている。

新築計画にあたり、建物はコの字型の配置とし、全体が見渡せるようにしている。コの字型の中心の中庭は夏場に日影が作りやすいよう計画した。

敷地が川に隣接していることから、敷地を嵩上げし、災害時は2階に避難用屋上広場、備蓄倉庫を配置している。南側には敷地の高低差を活かして、芝生の坂(ころがり坂)をつくり、園児が楽しく遊べるようにした。

エントランスは、保護者の送り迎えで混雑しないようなスペースを設け、そこに屋根をかけ、雨天時に配慮した。

園では、園児は、室内も屋外も裸足で方針のため、床材や他の建材も安全性の高い材料を選定して採用している。



安全で安心な住まいづくりをサポートします。



- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査

- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

CPD 認定プログラム(4 ～ 5月の広島県内実施分)

2023 年 3 月 13 日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
4/20	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
4/20	変革する工事現場！！建設DX活用で工事成績UP	6	インターウェーブ	099-812-0677
4/22	H0201 実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
4/23	H0201 実践建築設計2次元CAD技術(建築図編)	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
4/26	電気工事作業指揮者安全教育講習会 4/26	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
4/27	【第1回】労働安全衛生特別教育(低圧電気)講習会(広島会場)	8	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
4/27	建設現場における心理活用 コミュニケーションと業務効率化2023(前編)	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/10	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
5/28	リスクアセスメントのポイントと安全管理2023	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/19	コンクリート施工におけるリスクマネジメント	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/20	H0301 実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
5/21	H0301 実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
5/30	電気設備の内線規程講習会(広島会場) 5/30	5	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
5/31	H1201 冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	6	広島職業能力開発促進センター	082-245-4338

～令和5年度 青年・女性建築士の集い～
中四国ブロック徳島大会のお知らせ

主催：中四国ブロック青年建築士協議会
中四国ブロック女性建築士協議会
主管：公益社団法人徳島県建築士会

大会趣旨(抜粋)：未来創造会議

今回の大会では日々忙しくしている建築士が一旦立ち止まり、改めて建築士会活動を見つめ直し、これからの建築分野がどうなっていくのか、また、自分達の地域が日本の中、世界の中でどういった立ち位置になっていくのかを考えていくことをメインテーマとする。

未来創造会議。未来について考えるということは、自分を取り巻く環境などについて知らないと考えることができない。逆にいうと、今改めて自分自身を取り巻く社会情勢を知り、より一層建築士としての深みを出し、明るい未来に向かって積極的に活動していくための契機となる大会となることを期待している。

スケジュール

第1日目 2023年6月10日(土)

本大会：12:30～17:00

開会式、地域実践活動報告会(発表のみ)／座談会

大懇親会：19:00～21:30

第2日目 2023年6月11日(日)

エクスカーション

- Aコース 上勝町ゼロ・ウェイストセンター 見学コース
- Bコース サイクリングおへんろ 体験コース
- Cコース 鳴門の渦潮 見学コース
- Dコース 阿波藍 藍染め 体験コース
- Eコース 洗練された徳島の食コース

申込締切は 4月14日(金) です。所属する支部に問い合わせをお願いします。



「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します



- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(違法性調査、定期報告等)

- 登録住宅性能評価機関
- 長期使用構造等の確認業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

12条点検は弊社におまかせください



株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <https://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL：082-836-3300 FAX：082-228-8201

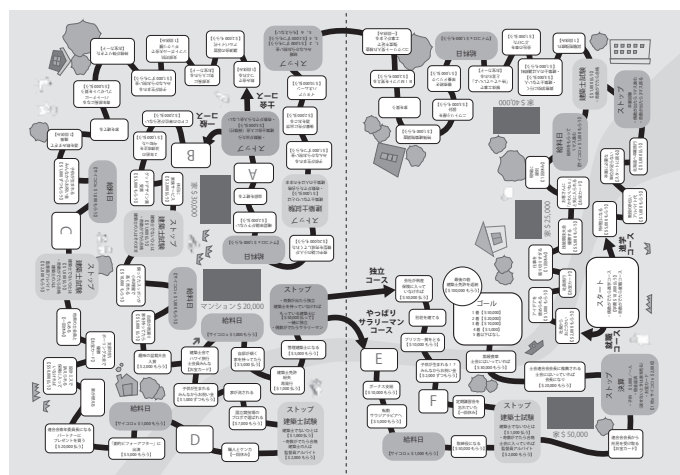
支店：東京 事務所：福岡
e-mail：mail@jesupport.jp

建築士人生ゲーム ～様々な建築士の疑似体験～

青年委員会 村上 陽祐

近年、広島県内の各支部青年部は、メンバー減少により支部単位での活動が難しくなっている中で、県の皆で協働参加する場をつくり青年部活動を盛り上げています。

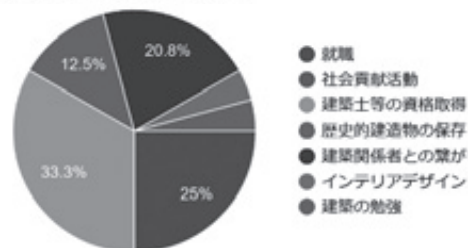
2か月に1度のペースで県の青年委員会を開催し、様々な取り組みを行っている中で、新型コロナウイルスの影響で、人を集めるイベントの開催が難しいということもあり、手軽に楽しめるゲームを作ろうということで、2021年から自身の体験や建築士の“あるある”を人生ゲームのマスに置換え、建築士だから体験できる喜びを共有できるツールの制作に取り掛かりました。



【試作品第1号】

試作品第1号が完成し、青年委員会で実施したところ、共感ポイント満載で想像以上に盛り上がりましたが、かなりマニアックなゲームとなってしまう、これを自分たちだけではなく、若い世代に対し何か役立てることができないかということで、近隣大学への協力を依頼し、学生が今何を求めているのかというアンケートを実施しました。

②現在、最も興味のあるものは何ですか？
24件の回答



このアンケートで最も興味深かったのは、「現在最も興味のあるものは？」という質問に対する回答で、建築関係者との繋がり」と回答している学生が多くみられる点です。

この点に着目し、建築士人生ゲームを学生とのコミュニケーションツールとしてブラッシュアップしていくことで、様々な職種の建築士が所属する建築士会の強みを活かし、将来建築士を目指す学生に対し多くの建築士たちとのネットワークの構築や拡大が可能となると同時にそれぞれの建築士の職能の違いを伝えることができ、将来の就職や進路を考えるうえでの一助となるのではないかと考えています。



まだ、志半ばですがこの事業は青年委員会メンバーだけでなく学生を巻き込みながら、これを完成させていく過程も重要視し活動を行ってまいります。

「見たことのない普通のたてものを求めて」ー建築をつくる喜びー

宇野 友明 氏 講演会

住宅委員会 山中 靖彦

2023年2月18日（土）、広島工業大学の広島校舎にて、広島県建築士会主催の住宅講演会を、広島県木造住宅生産体制強化推進協議会様と共催のもと、コロナ禍の状況を踏まえ、人数制限と規制を実施することで、3年ぶりの会場開催となりました。

あいにくの小雨の天候にもかかわらず、士会会員や学生さん、今回から有料になった一般参加の方を含めて90名を超える方々にご参加いただきました。

講師には、宇野 友明氏をお招きし、「見たことのない普通のたてものを求めて」ー建築をつくる喜びー というテーマで、設計と施工を手掛けられる、先生の実体験をふまえた、設計から建築の施工の実情にいたる多岐にわたる講演をされました。

先生は、1960年愛知県に生まれ、神奈川大学工学部建築学科を卒業、長谷部建築設計事務所に勤務後、1990年に宇野友明設計事務所を設立、自ら建設業の許可を取得され、現在の宇野友明建築事務所として設計のみならず、施工も請け負う設計士として広く世界を舞台に活躍されています。

講演は、通常のスクリーンを利用してご自身の建築建物の紹介や物件の説明で進行するのではなく、ご自身の設計や現場施工の経験を基に、聴講者との対話形式の講演にしたいとのご要望に、当初は委員のひとりとしては、初めての経験で進行方法に不安を感じていました。実際の講演では、事前に了承を得た写真や施工図をスクリーンに転写はしましたが、実際に描かれた施工図のスケッチを客席に回覧され、壇上から客席フロアに下降され、同じ目線で話されましたが、聴講者の皆さんには、違和感もなく受け入れられたようで、新しい体験になりました。



講演では、実家の左官業を通して幼少期の設計士の印象に始まり、現実の設計が施工の現場に移ると施工の主導権が離れる事に疑問を感じられ、自ら施工に関わる事で、独創性を求めながらも、当初の設計にこだわらず、材料の特性や現場の実情を感じ、職人さんと協議する事で、収まりの根拠をもって、より良い施工を目指す事の大切さを話されました。

完成した住宅は、住まわれる建築主の評価が全てであって、第三者の評価や過去の建物の評価に興味はなく、常に新しい事に挑戦したい事、施工において「できない理由」については、コストや職人の技量の理由も含め、結局は自分に起因する事、対応に苦慮されながらも失敗を恐れず後悔しない決断をする事、建築主の要望には覚悟をもって自分に正直な説明や見積を作成する事で信頼関係を築く事が失敗を経験しながらも大切にされている事などが印象に残りました。

質疑の時間では、これからの住宅建築は、流行や機能性だけ追うのではなく、風土に適合した伝統的な工法も再確認し、自然環境とかかわる事の必要性を述べられ、職人を目指す若い人の質問には、現場での感性が必要な事、技術にこだわりを持つ若い職人さんが増える事が必要と応援されていました。

講演後のサイン会や懇親会では、講師と身近に接せられ、有意義な懇親の場になったと思います。

委員会はオンラインで行い、大きなトラブルもなく無事開催することが出来ました。

今後も建築士会では、関係団体様のご協力の基、全国で活躍されている建築家をお招きし、この様な住宅講演会を開催していきますので、次回もご期待とご参加お願いいたします。



指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第1号） 登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第5号） 登録省エネ判定機関（中国地方整備局長登録第3号）

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

**ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。**

中国エリアをすっぽりカバーしています

Energia **ハウスプラス中国住宅保証株式会社**
中国電力グループ HOUSE PLUS <https://www.jutakuhosho.com/>

広島支店・広島本店：広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608
広島北支店：広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330